

問1 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何とといいますか。

1. 小笠原諸島の復帰 2. サンフランシスコ平和条約 3. 沖縄の復帰 4. 日中共同声明

問2 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何とといいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 殖産興業

問3 福沢諭吉が書いた『学問のすゝめ』は、どのような考えを説いて多くの人々に読まれましたか。

1. 天皇を中心とする政治の考え 2. 農業をさかんにするための考え 3. 外国と戦争をするための考え 4. 人間の平等などの考え

問4 日本と中国の間で「日中平和友好条約」が結ばれたのは、西暦何年ですか。

1. 1951年 2. 1978年 3. 1972年 4. 1965年

問5 明治時代に、板垣退助たちが中心となって「国会を開いて国民の声を聞くべきだ」と訴えた政治運動を何とといいますか。

1. 自由民権運動 2. 大政奉還 3. 明治維新 4. 文明開化

問6 拉致問題は、日本とどこの国との間にある、解決すべき重要な問題ですか。

1. 中華人民共和国 2. 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国） 3. アメリカ合衆国 4. 大韓民国

問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何とといいますか。

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 五箇条の御誓文 4. 大日本帝国憲法

問8 明治政府が進めた、産業を発達させて国力をつけ、強い軍隊をつくらうとする政策を何とといいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 版籍奉還 4. 地租改正

問9 日本が「満州事変」を起こして満州を占領した目的として、正しいものはどれですか。

1. 現地の政治の実権を握るため 2. 新しい文化を伝えるため 3. 中国と仲直りするため 4. 満州に学校を建てるため

問10 明治政府が国をまとめ、世界に負けない強い国にするために作った「大日本帝国憲法」の作成に、中心となってかかわった人物はだれでしょう。

1. 坂本龍馬 2. 伊藤博文 3. 徳川慶喜 4. 西郷隆盛

問11 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。

1. 世界規模の戦いがさらに激しくなった 2. 日本がイギリスと協力するようになった 3. アメリカとの貿易がさかんになった 4. 日中戦争が終わり、平和になった

問12 1922年に全国水平社という組織がつくられた目的として、正しいものはどれですか。

1. 働く人々が、労働環境を良くする運動を進めるため 2. 女性たちが、選挙に参加する権利を求める運動を進めるため 3. 小作人が、土地のレンタル料を下げる運動を進めるため 4. 差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるため

問13 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問14 伊藤博文が大日本帝国憲法をつくるために学んだのは、どのような特徴を持つ国の憲法ですか。

1. 国民の権利が最も強いフランスの憲法 2. 皇帝の権力が強いドイツの憲法 3. 女王の権力が弱いイギリスの憲法 4. 大統領の権力が強いアメリカの憲法

問15 明治政府が、領事裁判権をなくそうと一生懸命取り組んだ一番の理由は何ですか。

1. 外国から輸入される商品をもっと高くして、日本の品物を売りやすくするため 2. 日本を外国から守るためではなく、外国の文化をすべて禁止するため 3. 外国人が日本に住むことを禁止して、日本人の人口を増やすため 4. 日本が独立国として、国の中で起きたことを自分たちで解決できるようにするため

問16 足尾銅山鉱毒事件は、どのようなことが原因でおこった公害問題ですか。

1. 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出たこと 2. 鉄道の建設によって、近くの山林が切り開かれたこと 3. 外国との貿易が始まり、生糸が不足したこと 4. 工場が増えたことで、都市の空気が汚れたこと

問17 1873年に下された徴兵令によって、新しく兵役（兵隊になること）の義務を負うことになったのは、どのような人ですか。

1. 20才になった男子 2. 20才になった女子 3. 15才になった男子 4. すべての武士

問18 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。

1. 外国へ日本の古い技術を伝えるために建てられた民間の工場 2. 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場 3. 日本に昔からあった道具だけを使って建てられた民間の工場 4. 外国の資金と技術だけで建てられた外国政府の工場